

彙報

(二〇〇九年)

六月二日 三重大学日本語学文学会大会

研究発表 『櫻桃』論—文学者「父」の超越性

伊藤 大蔵 (本学院生)

講 演 有島武郎から小林多喜二へ

尾西 康充 (本学教員)

七月一日 四年生院生研究発表会

九月 五日 四年生院生論文中間発表会

九月二六日 三年生研究発表会

(二〇一〇年)

二月二五日 卒業論文口述試験

三月二五日 卒業式

四月三日 研究室ガイダンス

(二〇〇九年度修士論文題目)

上野 貴之 『日本倉永代蔵』先行研究において不正とみなされ

た行為の再検討

米川 梨香 『武家義理物語』私考—『実有心底』を探る

(二〇〇九年度卒業論文題目)

尾崎さと美 夢野久作論—親子関係からみる作家像

正住あずみ 「銀河鉄道の夜」論—改稿をめぐる

杉本 由衣 伊坂幸太郎論—進化し続けるエンターテイナー

廣 麻衣 三島由紀夫の文学研究—前期の作風の変化について

蘇 麗 夏目漱石論—『吾輩は猫である』について

中村 真生 『好色五人女』作品論—恋の動機の解明

西脇 拓也 伊藤整論